

豆蔵がHD化、名古屋拠点を統合

IT(情報技術)ソリューション事業を手掛ける豆蔵(本社東京都新宿区、中原徹也社長)はこのほど、豆蔵デジタルホールディングス(同、HD)を設立し、グループ会社2社とともにHD傘下へ移行したと発表。HD化に伴い、グループ会社の名古屋拠点を移転・統合した。グループの幅広い技術知見を生かし、企業のデジタルシフトをサポートする。

HD傘下の事業会社は豆蔵、カーナビなど電装品開発を手掛けるコーワメック

ス(本社名古屋市中区、統合基幹業務システム(ERP)を手掛けるエヌティ・ソリューションズ(本社東京都)の3社。

豆蔵名古屋支社はこのほど、コーワメックスの本社ビル内に移転した。コーワメックスが手掛ける機械設計のノウハウと、豆蔵の強みであるソフトウェア開発の知見を生かして従来以上に連携を図る。ITの力で製造現場のビジネスモデルを改革するデジタルトランスフォーメーション(DX)や、ロボット事業の提案を

強化する。

コーワメックスの従業員数は約530人と、HD3社合計の7割を占める。豆蔵名古屋支社は約10人。2024年3月期をめぐりに30人に増員する考え。